

香川県知事 殿

香川県奨学のための給付金受給申請書

【0. はじめに】

次の4点を確認の上、**□にチェック(✓)**を付けてください。

- この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、香川県の求めに従いその全額を即時返還します。
- 私は香川県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
- この申請の対象となる高校生等は、児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。

香川県奨学のための給付金交付要綱第6条に基づき申請します。

【1. 申請者について】

ふりがな			生年月日	
申請者氏名	姓	名	<input type="checkbox"/> S <input type="checkbox"/> H	年 月 日生
申請者住所	〒 -		高校生等との 続柄	<input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> その他 ()
連絡先（携帯）	-	-	(自宅)	-

※申請書の記入漏れや添付書類に不足がある場合などに連絡させていただくことがありますので、日中連絡のとれる連絡先を記入してください。

※事務処理欄

【2. 対象となる高校生等について】

生	非	通	専1	専2	専3	不
---	---	---	----	----	----	---

ふりがな			生年月日	
高校生等の氏名	姓	名	<input type="checkbox"/> S <input type="checkbox"/> H	年 月 日生
在学する学校	学校の名称			
	国公立の区分	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立	学校の種類・課程	<input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 専修学校 <input type="checkbox"/> 中等教育学校 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 各種学校
	学科・学年等	科 年 組	入学年月日	<input type="checkbox"/> H <input type="checkbox"/> R 年 月 日
過去の高等学校等における在学期間 <small>※専攻科生は他の専攻科における在学期間</small>	学校名	立	H・R 年 月 日 ～H・R 年 月 日	7/1現在の在学状況
			学校の種類・課程・学科	
			在学中に給付金を受給した回数： <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 2回 <input type="checkbox"/> 3回 <input type="checkbox"/> 4回 <input type="checkbox"/> 不明	
過去の高等学校等における在学期間 <small>※専攻科生は他の専攻科における在学期間</small>	学校名	立	H・R 年 月 日 ～H・R 年 月 日	7/1現在の在学状況
			学校の種類・課程・学科	
			在学中に給付金を受給した回数： <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 2回 <input type="checkbox"/> 3回 <input type="checkbox"/> 4回 <input type="checkbox"/> 不明	

【3. 保護者等について】

(1) いずれか一方の**□にチェック(✓)**してください。

- 7/1現在、高校生等の保護者等は、**申請者のみ**である。
(→裏面【4. 収入状況の確認書類について】に進んでください。)
- 7/1現在、高校生等の保護者等は、申請者を含め**2名**いる。(→(2)に進んでください。)

(2) 保護者等2人目の氏名、続柄、住所等を記入してください。

氏名（保護者等2人目）	生徒との続柄	住所	生年月日
	<input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> その他 ()	<input type="checkbox"/> 申請者と同じため、記入を省略します。	<input type="checkbox"/> S <input type="checkbox"/> H 年 月 日

※保護者等は、原則親権者（父母）。親権者がいない場合は、未成年後見人、主たる生計維持者、生徒本人の順。

【4. 収入等状況の確認書類について】

保護者等の収入の状況を確認するために必要な書類を提出します。

添付する書類の□に**チェック（✓）**してください。

道府県民税所得割及び市町村民税所得割額確認書類（添付する書類の□に チェック（✓） してください）	
申請者 (保護者等1人目)	<input type="checkbox"/> 生活保護受給証明書 <input type="checkbox"/> 所得課税証明書・課税証明書 <input type="checkbox"/> 納税通知書 <input type="checkbox"/> 特別徴収税額決定通知書
申請者以外 (保護者等2人目)	<input type="checkbox"/> 生活保護受給証明書 <input type="checkbox"/> 所得課税証明書・課税証明書 <input type="checkbox"/> 納税通知書 <input type="checkbox"/> 特別徴収税額決定通知書

※ 次に該当する場合は、□に**チェック（✓）**してください。

<input type="checkbox"/>	所得確認の対象者が高校生等本人（親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合）ですが、未成年で市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていないため、課税証明書等の提出は致しません。
--------------------------	--

→対象生徒（1枚目に記入した高校生等）が**専攻科生**の方は、記入は以上です。必要書類を添付して申請してください。

【5. 誓約事項について】

いずれか一方の□に**チェック（✓）**し「**申請者氏名**」欄に**署名**してください。

私の世帯は、基準日（ 年 月 日）現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による**生活保護（生業扶助）**を

- 受給しています。
- 受給していません。

（記入は以上です。「**申請者氏名**」欄に署名し、必要書類を添付して申請してください。）

申請者氏名 _____

この用紙への記入は以上です。必要書類を添付して申請してください。

記入上の注意

- 1 「1. 申請者について」欄は、次によって記入してください。
申請者の住所は、住民票の住所（必ず香川県内）、電話番号は日中連絡のとれる電話番号を記入してください。
- 2 「2. 対象となる高校生等について」欄は、次によって記入してください。
 - ① 「学校の名称」欄は、正式名称を記入してください。
 - ② 「国公立の区分」欄は、該当する区分の□にチェック（✓）してください。
 - ③ 「学校の種類・課程」欄は、該当する学校の種類、課程の区分の□にチェック（✓）してください。
 - ④ 「学科・学年等」欄は、在籍する学科の名称と学年及び組を記入してください。
 - ⑤ 「入学年月日」欄は、在学する学校に入学した年月日を記入してください。
 - ⑥ 「7/1現在の在学状況」欄は、「在学」又は「休学」のうち該当する方を○で囲んでください。
 - ⑦ 過去に在学した学校がある場合は、「過去の高等学校等における在学期間」欄について、最近のものから順に記入してください。
- 3 「3. 保護者等について」欄は、次によって記入してください。
 - ① (1)については、該当する□にチェック（✓）してください。
 - ② (2)については、高校生等の保護者等のうち申請者以外の者について、各欄に必要な事項を記入してください。その際、申請者と住所が同一の場合には、「住所」欄の「□申請者と同じため、記入を省略します。」の□にチェック（✓）し、住所の記入を省略してください。
- 4 「4. 収入等状況の確認書類について」欄は、次によって記入してください。
保護者等の収入の状況を確認するために必要な書類として、提出する書類の□にチェック（✓）し、チェックした書類を提出してください。
- 5 （高校本科生等の方は、）「5. 誓約事項について」欄は、次によって記入してください。
記載内容を確認のうえ、生活保護（生業扶助）の受給状況について該当する□にチェック（✓）し、「申請者氏名」欄に、申請者が世帯を代表して署名してください。
- 6 （専攻科の方は、）次によって書類を提出してください。
生計維持者全員の道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額の合算額が105,500円以上264,500円未満であり扶養する子が3人以上いる世帯に該当する場合は当該生計維持者に係る扶養親族申告書を課税証明書等とともに添付してください。

留意事項

- 1 過去に国公立を問わず高等学校等を卒業し又は修了したことがある者(高校本科生等で修業年限が3年未満の者を除く)は、奨学のための給付金の受給資格はありません。
- 2 2校以上の学校に在学している場合は、いずれか1校を選んで申請してください。
- 3 申請書に虚偽の記載を行うことにより、本来受け取ることができない給付金の支給を受けた場合は、支給決定を取り消され、その金額を直ちに返還することとなります。
- 4 不正に奨学のための給付金を受給した場合は、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律の規定に基づき、刑罰が科されることがあります。

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。